

水通信



2019.12.25 第171号

「水通信」は、水資源機構（主に中部管内）における取組に関する情報を、中部管内の関係者（県、市町村、土地改良区その他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

各事業所名をクリックすると目次に戻ります

目次

☆ [【巻頭言】](#)

- 中部支社副支社長 村尾 浩太

☆ [【中部管内水源情報】](#)

☆ [【新着情報】](#)

[中部支社](#)

- 木曾川源流村内一周駅伝大会に中部支社チームも参戦

[豊川用水](#)

- 第10回大島ダムウォークを開催しました
- 豊川用水二期大野導水併設水路工事、いよいよ掘進機が発進！

[木曾川水系連絡導水路](#)

- 「長良川を美しくしよう運動」に参加しました

[愛知用水](#)

- 「水路技術の伝承に向けた現地研修会」を実施しました
- 「愛知用水幹線水路保守点検現地見学会」を実施しました
- 「木曾路氷雪の灯祭り」が開催されます

[木曾川用水](#)

- ヤギさん除草隊任務完了！
- 小学生が木曾川用水を学習
- 大きく育ってこいよ！サツキマス稚魚放流
- 木曾川右岸緊急改築事業マスコミ説明会を開催
- 美濃加茂市長が機構工事現場を視察

[岩屋ダム](#)

- 職場体験学習を実施しました
- 岩屋ダム周辺の修景伐採を実施しました

阿木川ダム

- 地元高校生の職場体験を実施しました
- 地域のイベントに参加しました
- メモリアルマーチ2019が開催されました

徳山ダム

- 紅葉の徳山湖・徳山ダムを快走（西美濃サイクルツーリズム）
- 水質テロ対応訓練を実施しました
- 岐阜県職員研修で徳山ダムを来訪

長良川河口堰

- 人工河川を利用したアユふ化事業

味噌川ダム

- 木祖村開村130周年記念式典が開催されました
- 日進市民まつりで味噌川ダムをPR

三重用水

- 出前講座（水資源の講習会）を実施しました

☆ 【イベントカレンダー】

- 令和2年1月～2月

☆ 【編集後記】

- 担当課 中部支社総務部総務課

巻頭言

【中部支社副支社長 村尾 浩太】

本年4月に中部支社副支社長を拝命いたしました村尾と申します。よろしくお願ひ申し上げます。私の中部管内における勤務経歴は、1回目味噌川ダム建設所（H3.8～H6.3）、2回目長良川河口堰管理所（H8.4～H10.9）、3回目徳山ダム建設所（H16.4～H20.3）、4回目長良川河口堰管理所（H23.4～H27.3）で、今回の中部支社勤務で5回目となります。

これまでの中部管内での勤務の中で、多くの関係者、関係機関の皆様にご理解、ご協力をいただきながら各事業を進めて参りました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、今年1年を振り返りますと、中部管内においては、昨年末からの少雨により、徐々に渇水状況を呈することとなりました。4月に入ると愛知用水、豊川用水において節水対策をとることとなり、5月19日には、豊川水系の宇蓮ダムが34年ぶりとなる貯水率ゼロを記録しました。その後、6月の梅雨入りに伴う降雨があり、各水源の貯水量も徐々に回復し、渇水状況は解消されました。この間、関係者、関係機関の皆様には、様々な節水対策等を対応していただき、誠にありがとうございました。

今年のように例年にない少雨となると渇水状況を呈するようになりますが、地球温暖化に伴う気象状況の変化との関係についても、注意深く監視していく必要があると考えています。また、渇水となったときの対策についても、ハードソフトの両面から、事前に検討しておく必要があると考えております。

他方、全国に目を向けると、本年は、台風15号、19号など関東地方、東北地方を中心に甚大な被害が生じました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。台風15号、19号については、これまであまり経験したことの無いような規模と状況であり、我々、治水に関する施設を管理するものにとっても、自分たちが管理する施設において、同様な台風等に遭遇した場合、どのように管理する施設を操作・運用していくか様々な観点から検討し、備えておかななくてはならないと考えております。

水資源機構が管理するダム、用水、堰等施設については、各事業目的を達成するため、適切に維持管理を行っていくとともに、気象の変化、大規模地震発生等のリスクについても、平時から検討し、必要に応じて対策等の準備を進めていきたいと考えております。

関係者、関係機関の皆様には、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける12月24日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曽川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の12月降雨量は平年を下回る状況（平年比66%～83%）となっておりますが、4ダム合計の貯水率は93%（平年比108%）と、平年を上回る貯水状況となっています。

なお、牧尾ダムでは12月からは主として発電運用期間（翌年3月31日まで）となり、3月末にかけて貯水量が計画的に低下していきます。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの12月降雨量は、平年を上回る状況（平年比114%～131%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は91%（平年比116%）と平年を上回る貯水状況となっています。

中部管内各ダムにおける12月の降雨及び利水貯水率（12月24日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	83	66	76	75	114	131	59	37
利水貯水率 (平年比)	81.5 (112.7)	99.8 (113.3)	100 (104.6)	100 (105.1)	90.8 (124.8)	97.8 (107.7)	87.5 (117.4)	100 (100)

- 中部支社管内の各ダム貯水状況等は中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社HP <https://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

- ◆リアルタイム情報 <https://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>
- ◆中部管内の水源状況（平日更新） <https://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>
- ◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など
<https://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou31-1.html>

新着情報

中部支社

- 木曽川源流村内一周駅伝大会に中部支社チームも参戦

11月3日（日）に、味噌川ダムのある長野県木曽郡木祖村において、木曽川源流村内一周駅伝大会（主催：木祖村、木祖村教育委員会、木祖村体育協会、木祖村連合自治会）が開催されました。

この駅伝大会は、木祖村内の約18kmを1チーム5名で襷（たすき）を繋ぐもので、各チームには小学生から70代までの選ばれた地元の精鋭の方々が参加する、今年で61回を迎える由緒ある大会です。

機構からは、味噌川ダムチーム、本社チームの他、中部支社も支社長、副支社長をはじめとする5名でチームを作り、参加させていただきました。

当日は、朝は冷え込みましたが、スタートする頃には気温も上がり、晴天の中、美しい紅葉と、地元の方々の暖かい声援に支えられて完走することができました。

中部支社チームは、29チーム中29位という結果でしたが、選手全員30歳以上ということで「敢闘賞」をいただき、また、この駅伝に参加させていただいたことで、中部支社チームも「ONE TEAM（ワンチーム）」として、絆が一層強くなったものと思います。

最後になりましたが、当日は、木祖村の唐澤村長を始め、木祖村の方々の暖かなお迎え、沢山の応援を頂き、厚く御礼申し上げます。木祖村の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

今後も、駅伝大会同様、一生懸命に業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



■唐澤村長と水機構のランナー



■支社5人のタスキを繋ぎ喜びのゴール

豊川用水総合事業部

○ 第10回大島ダムウォークを開催しました

11月9日（土）に大島ダムにて「第10回 秋を満喫 大島ダムウォーク」を開催しました。このイベントは平成23年に大島ダムの完成10周年を記念して行われたことが発端となり、大島ダム建設にご協力いただいた地元の皆様への感謝の意を忘れず地域を活性化させるとともに、併せて豊川用水並びに大島ダムへの理解を深めていただくことを目的として行われているもので、今回でちょうど10回目の開催となりました。

当日は天候に恵まれた秋空の下、当地域を中心に、遠くは大阪府よりお越しになられた125名の方がちょうど色づき始めた紅葉を楽しむようにハイキングを楽しまれました。ウォーキング



■イベント広場にて缶バッチ作成

終了後は、イベント広場にて地元鳳来東小学校児童による歌やダンス、当地名物の五平餅や豚汁、へぼ（蜂の子）飯などをお楽しみいただきました。

午後からは、大島ダム堤体内にてウォーキングイベント参加者限定の「シークレットツアー」を行い、普段は入れないダムの中に入って職員から案内を受けるなど、秋の1日を大島ダムにて満喫していただくことができました。

参加者の皆様からいただいたご意見等を参考とし、今後もより良いイベントとなるよう努めて参ります。

○ 豊川用水二期大野導水併設水路工事、いよいよ掘進機が発進！

豊川用水総合事業部では、令和元年12月現在、豊川用水二期事業として9件の工事を行っており、令和12年度完了に向けて鋭意事業を進めております。

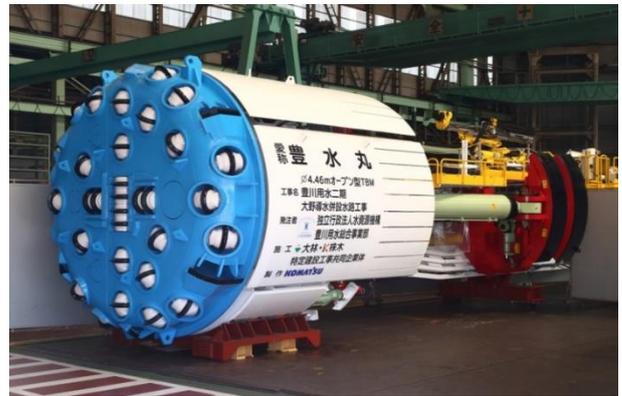
現在行われている工事のうち、本事業の目玉となる「大野導水併設水路工事」では、今月から岩盤の掘削を行うTBM（Tunnel Boring Machine）工法によるマシンの搬入・組立を行い、トンネル坑内への移動・調整が完了すればいよいよ掘削が開始されます。

工期が6年に及ぶ長大トンネルの工事となりますので、マシンの搬入状況や工事の進捗状況等につきましては、本紙や豊川用水ホームページ等で適宜ご報告させていただきます。

※ TBM：トンネルボーリングマシン（全断面トンネル掘進機）は、大きなトンネルでも掘り進んでいく機械のこと。



■上空から見た立坑



■TBM [(トンネルボーリングマシン)]

木曾川水系連絡導水路建設所

○ 「長良川を美しくしよう運動」に参加しました

10月27日（日）に岐阜新聞社・岐阜放送主催で、今年度第3回目（今年度最終）の「長良川を美しくしよう運動」の清掃活動が実施され、当建設所も参加しました。

鶺鴒大橋から忠節橋までの間の河川敷約4キロの区間を朝早くから74団体約2200人が一斉に清掃に取り組みました。



■清掃活動を行った河川敷

愛知用水総合管理所

○ 「水路技術の伝承に向けた現地研修会」を実施しました

11月25日（月）から27日（水）にかけて、愛知用水をフィールドとして「水路技術の伝承に向けた現地研修会」が開催されました。この研修は、近年機構において、水路の建設事業を実施している事務所数が少なくなっており、若手職員が水路の設計・施工を経験する機会が減少しているため、若手技術系職員を対象に、建設事業の施工フィールドにおいて、水路に関する技術力の維持・向上・伝承を目的として平成22年度より開催しているものです。

研修には機構若手職員15名の他、愛知用水に関係する県、自治体、改良区より3日間で延べ28名にも参加して頂き、愛知用水の成り立ちや愛知用水二期事業における施設改築の考え方はもとより、南海トラフ地震等を想定した耐震照査の結果を踏まえた大規模地震対策の設計や施工計画等について、「愛知用水三好支線水路緊急対策事業」及び愛知県企業庁から受託している「佐布里池に係る耐震化工事等の施行に関する業務」の工事現場を含めて研修して頂きました。

愛知用水としては、今後も管理事業、建設事業及び受託業務を円滑に実施し、更なる進捗を図りながら、水路に関する技術力の維持・向上・伝承を推進するとともに、関係利水者の皆様に対しても、引き続き事業のPRや理解醸成に努めていきたいと考えています。



■研修の様子



■工事現場での研修会

○ 「愛知用水幹線水路保守点検現地見学会」を実施しました

毎年、非かんがい期に幹線水路の水を抜いて、施設の維持補修とストックマネジメントとして機能調査を実施しており、それに合わせ、リスクコミュニケーションの一環として、関係機関等の方々に施設の状況を把握していただくため、施設見学会を実施しています。

今年度は、12月2日（月）と3日（火）の2日間実施し、合計で31名の方に参加していただきました。愛知用水が完成し、約60年経過した施設を見ていただき、参加された方々は、興味深くまた、



■現地での説明

真剣に見学されていました。

今後も計画的に施設の保全に努めていきたいと思っています。

○ 「木曽路氷雪の灯祭り」が開催されます



■ 今年のアイスクャンドル (牧尾ダム)

令和2年1月25日(土)から2月11日(火)まで、木曽路全体で「木曽路氷雪の灯祭り」が開催されます。

この行事は、手作りのアイスクャンドルや雪像などを使って、宿場を灯すなど、幻想的な世界を体感することができます。

牧尾ダムが所在する王滝村では2月1日(土)、木曽町では2月7日(金)から8日(土)までいずれも18時から行われる予定です。

おんたけ2240スキー場もオープンしていますので、木曽路へお出かけください！！

詳細はこちら

http://www.kisoji.com/kisoji/hyosetsu/2020/2020_hyousetu.html

木曽川用水総合管理所

○ ヤギさん除草隊任務完了！

木曽川用水総合管理所美濃加茂管理所では、蜂屋調整池及び上飯田調整池の堤体除草にヤギさん7頭による「除草隊」が結成され、日々「草を食べる」という崇高な任務にあたっています。CO₂排出量もほとんどなく、えさ代要らずのエコな隊員たちの活躍に、全国からの注目が集まっています。この任務は今年11月末まで続けられました。



■ 除草作業中のやぎ隊員

○ 小学生が木曽川用水を学習

11月7日(木)木曽川用水総合管理所に長岡小学校4年生15名が「木曽川用水」の学習に訪れました。4年生は2学期に水に関する社会資本の学習を行っており、木曽川用水海部幹線水路の仕組みや職員の仕事等について学習しました。

長岡小学校の横には海部幹線水路が通っており、日頃見ている大きな水路にどんな役割があり、その水が



■ 模型を使った学習状況

地域の農業・水道・工業に使われ多くの人に役立っていることを学習し、水の大切さを学ぶことが出来たのではないかと思います。

○ 大きく育てこいよ！サツキマス稚魚放流

12月5日（木）長岡小学校全児童約130名によるサツキマス稚魚の放流体験学習会を開催しました。

この体験学習会は、愛知県と木曾川漁業協同組合が行う水産資源の増殖の取り組みと、木曾川の自然環境について学び木曾川への親しみを深めてもらうことを目的として、木曾川大堰の左岸魚道を利用して、愛知県、漁協、機構が共同して実施しているもので15回目の開催となります。

当日はあいにくの雨模様でしたが、児童たちは雨にも負けず元気よく稚魚の放流をおこない、来年5月頃には伊勢湾で大きく育て戻ってくるサツキマスを楽しみにしているようでした。



■放流前説明



■小学生によるサツキマス稚魚放流

○ 木曾川右岸緊急改築事業マスコミ説明会を開催

12月10日（火）木曾川用水総合管理所では、来年度事業完了予定の木曾川右岸緊急改築事業の目的や実施状況及び木曾川右岸施設の役割について、マスコミに知っていただくため見学会を実施しました。当日はNHKなど2社が参加し、川辺町で施工している「右岸緊急改左岸下麻生工区改築工事」のヤード内で、既設管の内側に鋼管を挿入する工事などを見学しました。

当日の夕方にはNHK岐阜放送局のニュースで放送され、現在機構がおこなっている事業を地域住民に広く知っていただくことができたと考えます。



■鋼管挿入現場の撮影状況



■インタビューに応じる職員

○ 美濃加茂市長が機構工事現場を視察

12月17日（火）伊藤美濃加茂市長が、現在通水しながら施工している「山之上トンネル空洞充填工事」の作業現場を視察されました。

このトンネルは建設後45年以上経過し、背面空洞調査を実施したところ連続的な覆工背面空洞が確認されたことから、放置した場合崩落の恐れがあるため、トンネルの安全性を確保することを目的に発泡ウレタンを空洞に充填する工事を進めています。

視察を終えた市長から「工事関係の方々のご苦労を理解できました。安全な施工に努め頑張ってください。地域の水が安定定的に供給されることが確認された。」と激励の言葉をいただきました。



■ トンネル内での説明

岩屋ダム管理所

○ 職場体験学習を実施しました

11月28日（木）、29日（金）の2日間、職場体験として地元の中学生2名が岩屋ダム管理所にやってきました。職場体験は「大雨が予測される時、ダムではどのような仕事をしているか」をテーマとして、設備の点検・洪水の予測・情報伝達など業務の模擬体験をしていただきました。



■ 機械設備の点検

○ 岩屋ダム周辺の修景伐採を実施しました

12月4日（水）に岩屋ダム上流において、枝打ちや下草刈り、間伐をする修景伐採作業を行いました。この活動は、岩屋ダムを「美しい環境に包まれた魅力的で親しまれるダムにする」ことや「四季を通じて人々が訪れる観光・交流の場にする」ことを目的とした「岩屋ダム水源地域ビジョン」の活動の一環として行われています。この活動には、岩屋ダム水源地域ビジョン推進協議会のメンバーが参加し、約2時間伐採作業を行いました。今後も岩屋ダムを活かした水源地域の活性化を図るべく活動を行っていきます。



■修景伐採作業状況



■作業後見晴らしが良かったダム湖

阿木川ダム管理所

○ 地元高校生の職場体験を実施しました

阿木川ダムでは、10月8日（火）から10日（木）までの3日間、地元高校生（恵那農業高等学校、中津川工業高等学校）の6名を受入れ、学校では体験できないインターンシップ（職場体験）をして頂きました。

体験内容は、ダム堤体観測、電気・機械設備点検、貯水池周辺・湖面巡視、水質調査等で、最終日は各生徒から体験報告を発表して頂きました。

今回の職場体験が、生徒たちが将来、就職した時に少しでもお役にたてればと思います。



■職場体験の高校生（前列）



■設備点検を行う高校生

○ 地域のイベントに参加しました

★健康福祉まつり

10月13日（日）、東美濃ふれあいセンターにて、中津川市主催の健康福祉まつりが開催され、阿木川ダムも出展し、自然豊かなダムのパネル展示や映像の放映等を行いました。

阿木川ダムでは、恵那市を一望できるロケーションを楽しみながら、安全に周回できるダム湖でのウォーキングを提案し、健康な身体づくりに阿木川ダムを利用していただけよう、ダムのPRと併せて紹介しています。

★えな環境フェア

10月26日（土）には、恵那市主催のえな環境フェアが開催され、当管理所からも出展しました。

阿木川ダム展示ブースでは、地元の恵那農業高等学校・恵那市・地域住民と連携して行っている空心菜の水耕栽培による水質保全活動等を紹介し、環境保全の啓発を行いました。

阿木川ダムでは、今後も、地域で開催されるイベントに積極的に参加し、ダムの役割や水質等について情報発信し、また、多くの方にダムに来訪していただき、地域に親しみのある施設として感じてもらえるような活動を継続していきます。



■健康福祉まつり



■えな環境フェア

○ メモリアルマーチ2019が開催されました

11月3日（日）、毎年恒例のメモリアルマーチが開催されました。このイベントは、恵那市役所から阿木川ダムを経て岩村駅までを踏破するウォーキング企画で、阿木川ダム建設が完了する直前、水が貯まる場所をみんなで歩こうと開催された「湖底ウォーキング」がその始まりで、平成元年から30年余り継続されているものです。秋晴れの中、約140人の参加者がウォーキングしました。途中の阿木川ダムでは、普段では体験出来ないダム堤体を登頂するコースを準備し、参加者の皆さまに楽しんでいただくことができました。



■堤体登坂コースを登る参加者

徳山ダム管理所

- 紅葉の徳山湖・徳山ダムを快走（西美濃サイクルツーリズム）

11月17日（日）、秋の紅葉が美しい西美濃を自転車で巡るサイクルツーリズムが開催されました。

参加されたサイクリスト125名の皆様は、本巣市の道の駅織部の里をスタートし、根尾の馬坂峠を越えて、すばらしい秋晴れのもと徳山湖周辺の美しい紅葉を満喫しつつ、軽快にペダルを踏んで快走されました。



■湖周辺の紅葉に囲まれ爽やかに走る自転車

- 水質テロ対応訓練を実施しました

11月18日（月）、不審者が毒物を貯水池に撒いたことを想定した水質テロ事案対応訓練を警察、消防、徳山ダム管理所合同で実施しました。警察が現場に急行し、不審者の身柄確保、毒物の回収と搬送、消防による貯水池の中和作業を行い、迅速かつ密接な連携対応を相互に確認しました。



■消防と連携した訓練状況



■貯水池の毒物中和訓練

- 岐阜県職員研修で徳山ダムを来訪

11月20日（水）、「岐阜の魅力を知る」をテーマに岐阜県職員研修生の皆様が徳山ダムを来訪しました。研修生の皆様には、岐阜県揖斐川町にある徳山ダムの魅力を伝えるため、徳山ダムが担う役割や今日に至るまでの歴史、揖斐川町などと連携した水源地域での様々な活動や取組み等を紹介しました。研修生の皆様は、徳山ダムが岐阜県の魅力向上に繋がるよう関心をもって熱心に聴講いただきました。



■岐阜県職員研修者への事業説明

長良川河口堰管理所

○ 人工河川を利用したアユふ化事業

長良川河口堰管理所では、長良川漁業対策協議会及び長良川漁業協同組合が取り組んでいる「アユふ化事業」に協力しております。

この事業は、長良川中流域において瀬張り網漁によって捕獲した親アユから、精子と卵を採取し、人工授精させた受精卵を長良川河口堰右岸溢流堤にある人工河川でふ化させ、仔アユを河口堰下流へ流下させる事業で、今年で15年目を迎えます。

今年も11月5日からシュロ皮に付着した受精卵が人工河川に搬入され、ふ化した仔アユたちは次々に伊勢湾に旅立っていきました。

来春になり、多くの稚アユたちが長良川を遡上することを期待せずにはられません。

なお、長良川河口堰の魚道観察室では例年4～5月にかけて、稚アユの遡上の様子を直接ご覧いただくことが可能です。

是非、長良川を元気に遡上する稚アユたちを見に来てください！



■親アユから採卵している様子



■シュロ皮に付着した受精卵

味噌川ダム管理所

○ 木祖村開村130周年記念式典が開催されました

味噌川ダムのある木祖村は、今年開村130周年を迎えられる節目の年であり、11月17日(日)に『開村130周年記念式典』と『村歌記念コンサート』を行われました。記念式典においては、当機構の金尾理事長も来賓として招待され、祝辞を述べました。

また、コンサートでは、お披露目された村歌を、機構からの参加者と村民が一体となり合唱するなど、大変盛り上がりました。



■祝辞を述べる金尾理事長



■村歌を合唱する皆さん

○ 日進市民まつりで味噌川ダムをPR

11月17日（日）、日進市の「日進市民まつり」に木祖村と共に味噌川ダムも出展し、PR活動を行いました。

木祖村と日進市は木曾川の上下流の自治体として毎年交流を行っており、今回、日進市の市民まつりに木祖村と共に味噌川ダムも出展したものです。

展示ブースでは、味噌川ダムのパネル展示やダムクイズなどで来場した方にダムの役割などについて知識を深めていただくことができました。



■味噌川ダム展示ブースで来訪者への説明



三重用水管理所

○ 出前講座（水資源の講習会）を実施しました

12月1日（日）鈴鹿市深伊沢地区市民センターにて、地元「深溝水土里（ふかみぞみどり）を守る会」による「水資源の講習会」が開催され、三重用水管理所も三重用水土地改良区さんと協働

で水資源の大切さと三重用水事業について出前講座として参加しました。

当日は、深溝地区子供会や周辺地域の親子約50名の参加があり、三重用水の役割や〇×クイズによる水についての知識や節水に関することを学びました。



■深溝地区子供会など参加者の受講状況

イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【令和2年1月～2月】

1月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
6	月	仕事始め	
12	日		ロングトリアル女子30Kマラソン in 愛知池
15	水		揖斐川・長良川中堤合同クリーン大作戦
25	土	おんたけスキー交流会（愛知用水）1/25～1/26	木曽路氷雪の灯祭り（木曽路全体）1/25～2/11
2月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
1	土		木曽路氷雪の灯祭り（王滝村）
7	金		木曽路氷雪の灯祭り（木曽町）2/7～2/8
16	日		愛知池駅伝（日進市主催）
27	木	「水通信」発行予定	

徳山ダム管理所：<https://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/>
長良川河口堰管理所：<https://www.water.go.jp/chubu/nagara/>
味噌川ダム管理所：<https://www.water.go.jp/chubu/misogawa/>
三重用水管理所：<https://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/>

発行者：水資源機構中部支社